

金沢大学 第2回 金属AMシンポジウム

地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業講演会 地域連携によるデジタルものづくり拠点の構築に向けて

2019年度に金沢大学と石川県工業試験場が共同で申請した「デジタルものづくり普及拠点強化事業」が、国の地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業に採択されました。

地域内外の企業に対する生産性向上や製品性能向上の支援を目的に、新規設備導入を進めながら、付加製造技術(Additive Manufacturing: AM)を核とした地域連携による「デジタルものづくり拠点」の構築とその機能強化に向けて取り組んでおります。

本講演会では、同事業の全体概要を説明するとともに、デジタルモノづくり拠点機能強化のために新たに導入する機器を活用したAM技術の展望について紹介しながら、AM技術を核とした今後のものづくりを考えます。

令和2年 1月16日(木) 13時30分～16時40分
石川県地場産業振興センター本館2階 第2研修室

参加無料
定員 100名

プログラム

- | | | |
|-------------|--|-----------------------------------|
| 13:30～13:45 | ◆開会挨拶 | 金沢大学 理事 向 智里
石川県工業試験場 場長 山下 活博 |
| 13:45～14:00 | ◆事業概要の紹介
・地域連携によるデジタルものづくり普及拠点強化について | 石川県工業試験場 3Dものづくり推進PJ室 室長 坂谷 勝明 |
| 14:00～14:40 | ◆新規導入設備を活用したAM技術の展望
・金属積層造形可視化による積層造形プロセスの最適化について | 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 古本 達明 |
| 14:40～15:20 | ・変形・ひずみ計測システムを活用した積層造形品の特性評価について | 金沢大学 理工研究域 機械工学系 助教 國峯 崇裕 |
| 15:20～15:30 | ～ 休憩～ | |
| 15:30～16:10 | ・マイクロ三次元スキャナとレーザー肉盛積層装置を用いたデジタル補修技術 | 石川県工業試験場 機械金属部 専門研究員 山下 順広 |
| 16:10～16:20 | ・ブルーレーザーを活用した肉盛積層技術への期待 | 石川県工業試験場 機械金属部 主任研究員 舟田 義則 |
| 16:20～16:30 | ◆総評 | 経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 次長 新藤 公人 |
| 16:30～16:40 | ◆閉会挨拶 | 金沢大学 設計製造技術研究所 所長 森本 章治 |
| 16:40 | ◆終了 | |

■ 申込方法

- ・ホームページ(QRコードまたは<http://amti.w3.kanazawa-u.ac.jp/>)のお申込みフォームからお申込みください。
- ・E-mail「第2回 金属AMシンポジウム参加申込」と題記し、(1)氏名、(2)所属、(3)E-mailアドレスをご記入の上、下記申込先までE-mailでお申込み下さい。当日受付も可能です。

主催： 金沢大学 設計製造技術研究所、金沢大学 先魁プロジェクト2018
共催： 石川県工業試験場

